

防災・減災活動体験フェア

防災ギャザリング2012

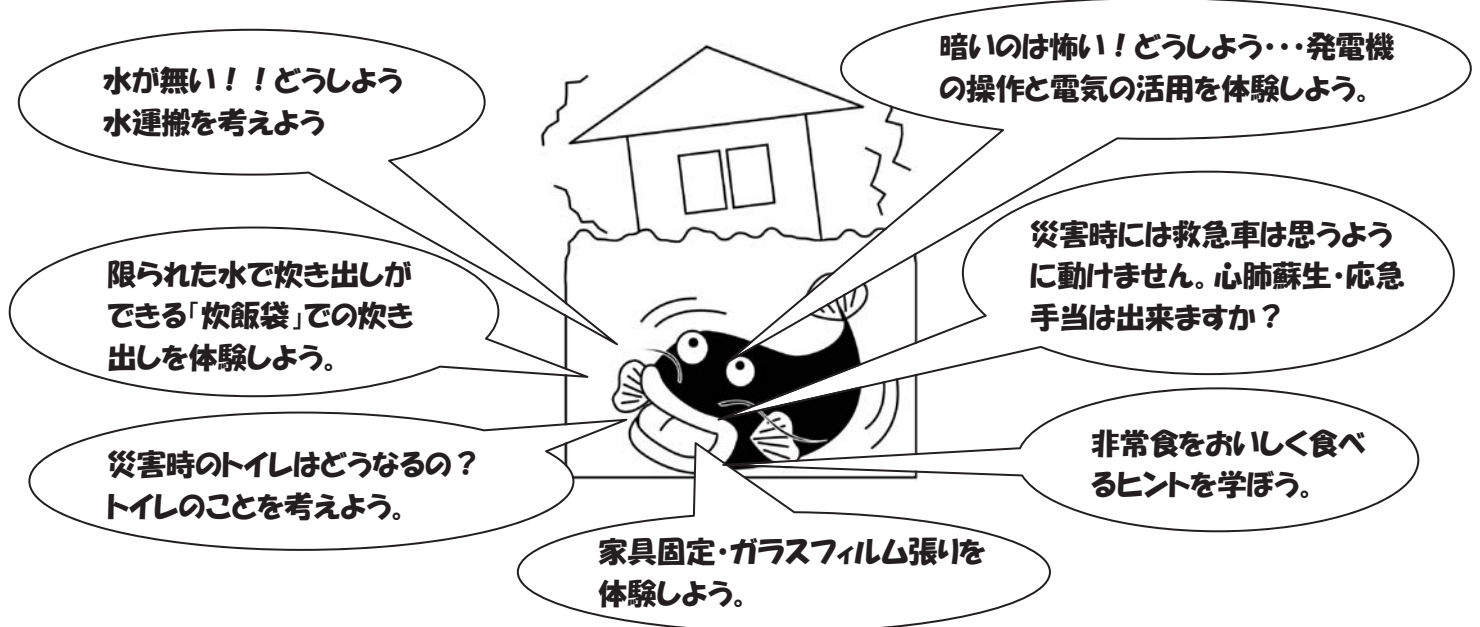
開催日時：2012年1月21日(土曜日) 午前9時30分～午後1時

会場：横浜市民防災センター及び沢渡中央公園 (神奈川県沢渡4-7)

3月11日東日本大震災で被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。

東日本大震災からの教訓として防災・減災は「自分(たち)で考え、自分(たち)で行動する」ということだと言われています。

近い将来首都圏を襲うと予想されている「都市型大規模地震」!! その被害は甚大なものになることが予想されています。この災害から身を守り地域を守るのは「あなた自身」です。家族を守るため、地域を守るための減災の「技」を体験しましょう。公助が届くまでの72時間を生き抜く知恵が見えてくるはずですよ。



対象者：一般市民、自主防災会、自治会・町内会会員、各種防災活動団体の方々。
受付時間は、午前9時～午後12時20分までです。

申込締切日：1月13日(金)までにFAX、郵送でお申し込みください。(必着)

資料代：300円(資料代実費) (先着500名)

お願い：暖かい服装で参加してください。荒天時は中止させていただきます。(裏面参照)
資料等の準備の関係がありますので、裏面の申込書で事前参加登録をお願いします。資料は500名定員とします。見学のみは当日可能です。

主催：防災ギャザリング2012 from かながわ実行委員会

共催：神奈川災害ボランティアネットワーク(KSVN)

協力：横浜市消防局(神奈川消防署、横浜市民防災センター、本部特別高度救助隊(SR)、危機管理室)、
神奈川県警察本部、陸上自衛隊、横浜市神奈川区役所、神奈川区立公立中学校、
横浜市資源循環局北部事務所、NTT東日本神奈川支店、NTTドコモ神奈川支店、東京ガス横浜支店

後援：神奈川県他

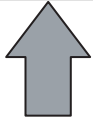
★ 後援、協賛団体等の名称は当日配布のプログラムに掲載させていただきます。

裏面もご覧下さい。

FAX

防災・減災活動体験フェア 参加申込書

FAX 045-312-1862



郵送(はがき可)での申し込みの場合には、本表を下記住所へ送ってください。

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

かながわ県民活動サポートセンター レターケース 217 防災ギャザリング実行委員会宛

問い合わせ先：090-1451-9794（森 携帯）

氏名	年齢	電話番号	団体名・市区町名

恐れ入りますが、緊急の場合の連絡などに使用しますので電話番号は必ず記載願います。

また、本個人情報、「防災・減災体験活動フェア」以外には使用しません。

<参加者のみなさまへ>

「防災・減災活動体験フェア」は、近い将来起こるといわれている大地震からの被害を少しでも少なくするための「減災」と「災害の中を生き抜くための知恵」を身につけるための「災害対応体験型防災訓練」です。

従来の「展示型防災訓練」と異なり、参加者一人ひとりが入場時に受取る「ラリーカード」をもとに、自らが課目を選択して体験していただく**スタンプラリー方式の訓練**です。マンネリ化した各地域の防災訓練を体験型に変えるヒントがたくさんあります。**被災直後の時期を乗り越えるには、自分たちで「まち」をそして「地域」を守る力を身につけておく必要があります。寒い季節の訓練です。暖かな服装で参加してください。**

現在予定している体験課目は以下の通りです。都合により変更することがあります。

① 炊飯袋による非常食炊き出し体験(数量限定あり)	⑨ トランシーバー通話・操作体験
② 水運搬体験(災害時の水の確保と運搬を考える)	⑩ 非常用工具類の使い方展示
③ ロープワーク基礎体験	⑪ 発電機の操作及び電気の使い方体験
④ ロープワーク応用体験(ブルーシートの活用)	⑫ トイレのことを考え体験するコーナー
⑤ 要援護者搬送車両移乗体験	⑬ 防災・減災クイズ
⑥ 心肺蘇生法体験(胸骨圧迫式)	⑭ 防災紙芝居コーナー
⑦ 救急法(包帯・三角巾などの使い方)体験	⑮ 東日本大震災被災地並びにボラ活動写真展示
⑧ 家具転倒防止の展示及び解説	⑯ 消防救助訓練展示、消防音楽隊演奏他

★ 横浜市民防災センターの見学及び体験コーナーの利用ができます。

当日 荒天などで中止の場合には、1月21日 午前7時に下記 ホームページにてお知らせいたします。

URL : <http://www7.ocn.ne.jp/~morisoft/>